

かんてつ 通信 貫徹

6月 定例 議会 報告

No. 40



徹する力。

藤沢市議会議員
おおや 徹

発行日
2019年7月
発行者
藤沢市議会議員
大矢 徹 (おおや とおる)
連絡先
藤沢市鶴沼藤が谷 4-17-5
~302
【自宅】0466-47-8255
【携帯】090-8850-6062
【メール】ohya.toru@gmail.com
ホームページ
<http://www.ohyatoru.com>

三期目のスタート

4月21日に行われました市議会議員選挙において、3,174票、36人中13位で3期目の当選を果たすことができました。この票の重さを感じながら、初心を忘れず謙虚に、藤沢の発展に向けて精一杯活動していきたいと思っております。引き続きのご支援とご協力をお願いします。



選挙活動において寄せられた要望

選挙に向けた活動において、支援者の方や通りがかった市民、更に私のホームページの問い合わせコーナーから様々なご意見・要望をいただきました。具体的には、側溝の蓋の改善、お客の荷物の取り扱いに対するタクシー運転手の対応、航空機騒音の線引き見直し、大庭台墓園敷地内の高齢者の移動支援、食品と子供に関する健康などです。市議として、解決できるものについては、しっかりと取り組んでいきます。

新たな会派と今年度の役割

改選に伴い、次の通りの会派構成となりました。

- 【民主・無所属クラブ 10人】【市民クラブ 9人】
- 【湘風会 7人】【公明党 5人】【共産党 4人】
- 【アクティブ藤沢 1人】

私は、民主・無所属クラブに所属し、同じ会派から有賀議員が副議長となりました（議長は湘風会の加藤議員）。

今年度の私の役割

- 建設経済常任委員会副委員長
- 藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会委員
- 議会改革推進会議委員

6月議会内容

藤沢市議会 6月定例会が、6月6日から6月26日までの日程で開催されました。

主な内容は、財産の取得（災害備蓄用簡易トイレ処理袋等、学校教育用ICT機器）、工事請負契約の締結について（藤沢駅北口交通広場再整備工事）、令和元年度藤沢市一般会計補正予算、出資法人の経営状況（事業計画）報告などです。

なお、一般会計補正予算額は、4億8,791万8千円で、補正後の一般会計総額は、1,497億3,625万4千円となり、一般会計と特別会計の総額は、2,699億976万7千円となりました。私は、市側が提案した全ての議案に賛成し、可決されました。

1. 学校の防犯カメラの設置に向けて

子どもの列に車が突っ込む事故や、バス停待ちの人たちを無差別に包丁で刺す事件など、最近多くの事件や事故が起きています。そして、報道番組で事実確認や犯人逮捕に役立つ証拠として流されているのが、様々な個所に設置された防犯カメラの映像です。個人の行動が監視されるので設置には問題があるという一方で、全てとっていいほど事故や事件の解決につながっているのが防犯カメラだと言えます。

これまでの間、私の会派として、学校における防犯カメラの設置を要望してきましたが、今議会でも同じ会派の友田議員が一般質問で取り上げました。警察からの設置要望があること、中学校長会から要望があること、県内で設置していないのは藤沢市と逗子市だけという実情を踏まえれば、設置しない理由は見当たりません。事故や事件の早期解決、事件連鎖を阻止するためにも学校への防犯カメラの設置を市長に強く要望しています。今後も実施に向けた取り組みについて注視していきます。

2. 災害備蓄用簡易トイレ処理袋等を整備

災害用の備蓄品として、災害備蓄用簡易トイレ処理袋34,080セット、トイレ本体15台、トイレ用テント15台、ちり紙20万枚を購入し整備することとなりました。今後は、3日分の備蓄分として、約29万セットを令和4年度までに整備していくとしています。

3. 待機児童の状況と保育所の整備状況

平成27年度から、保育所整備計画（ガイドライン）に基づき、認可保育所や小規模保育事業所の新設を中心に取り組みを進めた結果、今年の4月までに1,791人の定員拡大を図りました。しかし、保育施設の利用希望者の増加が続いていることから、4月1日現在の待機児童数は、164人となりました（前年比10人減）。

また、令和2年4月に向けた定員拡大見込みは、認可保育所の整備などにより592人を見込んでいます。建築後51年が経過している遠藤保育園について、現園舎の隣接地を仮設園舎用地として確保できたことから、令和2年からの2ヵ年事業で再整備を進めるとともに、定員拡大を図る計画となっています。

4. 学校教育用ICT機器を整備

本市の小中学校におけるICT機器の整備については、これまで議会から整備の遅れが指摘をされてきました。今回、プロジェクター724台、実物投影機531台、その他附属品を購入し整備することとなりました。

5. 環境事業センター・収集事務所の統合について

環境事業センターの南北収集事務所の統合について報告がされました。

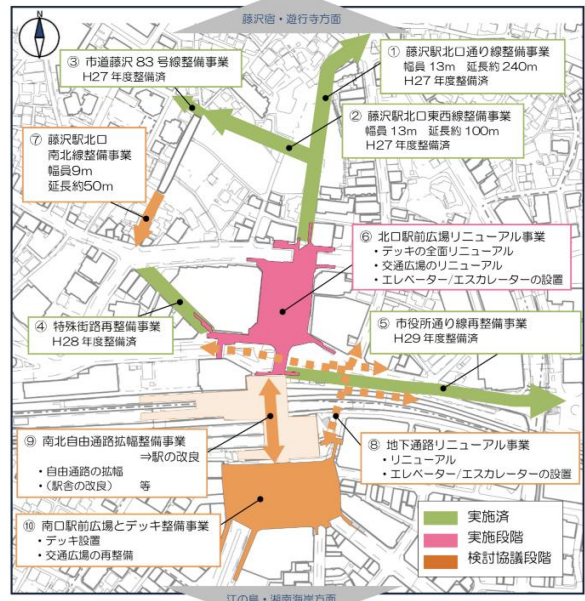
環境事業センターを現在地で建替えし、南部収集事務所を統合することにより、収集区域を再編、収集運搬業務をより効果的に実施していくものです。

なお、工事期間中は、秋葉台運動公園第2駐車場等の市有地に仮設事務所を建設して業務を行います。

また、現在建設中の北部環境事業所新2号炉が供用開始される令和5年度には、石名坂及び北部環境事業所のごみ搬入割合が大きく変更となることから、収集コースの見直しが必要となります。このことから、本施設の供用開始は、北部環境事業所新2号炉の供用開始に合わせてよう計画を進めていきます。

6. 藤沢駅周辺地区再整備事業の進捗状況 (6/28藤沢都心部再生・公共施設整備特別委員会)

現在の整備状況図は次の通りです。



図の①～⑤は整備済み、⑥が現在整備中、⑦～⑩が検討協議段階

北口駅前広場リニューアル事業【図⑥】	北口ペDESTリアンデッキ再整備工事は、今年12月の完成を予定しており、工事費は、19億4,162万4,000円。
藤沢駅北口交通広場再整備工事(令和元年度発注工事)【図⑥】	デッキ下の交通広場において、老朽化した車道舗装や歩道等のリニューアルを実施するとともに、障がい者用停車スペースを新設し、令和2年6月完成予定。工事費は3億7,829万円。
藤沢駅北口南北線整備事業【図⑦】	整備延長は約50m、幅員は現況の約3mから東側に約6m拡幅し、総幅員を約9mとする(車道約6m、歩道約3m)。現在、権利者の方と事業合意に向けた調整をしており、早期の事業着手をめざす。
地下通路リニューアル事業【図⑧】	藤沢駅の東西方向の地下通路リニューアルについては、「つなぐ・むすぶ・ささえる」を整備コンセプトとした「藤沢駅東西地下通路リニューアル計画」(案)を策定し、その内容とイメージとしてVR動画が示された。今年度に詳細設計を実施し、令和2年度の工事着手、令和3年度中の工事完成をめざす。南北方向の地下通路リニューアルについては、周辺ビルや南口駅前広場の再整備等と関連することから、これらの事業の進捗に合わせて、リニューアルを行う予定。
南北自由通路拡幅整備事業【図⑨】	小田急電鉄と平成31年3月28日付で、基本設計に関する協定を締結し、基本設計に着手している。また、JR東日本とは、今後、基本設計に関する協定を締結し、基本設計に着手する予定。
南口駅前広場とデッキ整備事業【図⑩】	南口駅前広場の再整備については、南北自由通路や駅舎等と一体として利用できる空間として検討を進めており、今年度中に、「藤沢駅南口駅前広場再整備基本計画」(素案)をまとめる予定。



とんかつわかさ
わかさ定食

今年の6月25日をもって閉店した「とんかつ わかさ」は、私が市役所に入ってから、ずっとお世話になっていたお店です。本当に多くの思い出があるお店で、一つの時代が終わったみたいで、とても寂しい気持ちです。また、どこかで営業してほしいなあと思います。写真は、よく食べた(ほとんどこれ)わかさ定食です。

おおや 徹ホームページのご案内

時事問題や趣味の食べ歩きを活かしたコラムなど、写真も多く掲載しながら書き綴っています。ダイエット企画「大盛り・セット食べません」シリーズも継続中。こちらの進捗も期待してください。議会情報も素早くアップしています。是非ご覧ください！

おおや 徹 検索 もしくは
↑ クリック!



QRコード